

Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
ご購入いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、
ご使用まえによく読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種はHonda販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合、一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げのHonda販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機(ナビゲーション)を第三者に譲渡・転売、または破棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

- ・メモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ(登録リスト、メンテナンス情報など)を、本書に記載した内容に従って初期化(データの消去)するようにしてください。

■著作権保護のために…

- ・本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡(有償、及び無償)・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

■個人情報のお取り扱いについて

- ・個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いについては弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/ACCESS/news/O401/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は
お問い合わせのHonda販売店へご相談ください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

本書の見かた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。本書をお読みになる前にご確認ください。



アドバイス

- お車や本機のために守っていただきたいこと。
守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
- 本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。
知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。

A-1

アルファベットは章、数字は章のページを表します。



お願い

お車のために守っていただきたいことを表します。



参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表します。

MENU

パネル部のボタンを表します。

名称

タッチパネル部のボタンを表します。



画面上でタッチパネル操作を表します。

使用上の注意事項等

- 本機の操作
 - ・ 運転中の操作は避け、停車して行ってください。
 - ・ 運転中に画面を注視しないでください。
- 本機の故障、誤動作または不具合によりSDカードやUSB機器内などの保存データの消失等については補償できません。

道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合がありますので、本機はあくまで走行の参考にしてください。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制(一方通行など)に従って走行してください。

本書では代表としてVXM-145VSiのイラスト／画像を記載しています。
機種により機能や操作が異なる箇所には、機種名を記載しています。

VXM-145VSi : **VXM-145VSi**

VXM-145VS : **VXM-145VS**

VXM-145C : **VXM-145C**

型式	機能
VXM-145VSi	  Made for  iPod  iPhone <i>internavi LINC</i> Premium Club
VXM-145VS	  Made for  iPod  iPhone
VXM-145C	 Made for  iPod  iPhone 

●BLUETOOTH[®] 対応装置には技術基準適合認定を受けた無線機器を搭載しております。



T

R

A13-0088005
005-100454

もくじ

本書の見かた	3
もくじ	5

はじめに A-1

安全上のご注意	A-2
使用上のお願い	A-6
各部のなまえとはたらき	A-11
メニュー画面の操作方法	A-12
ディスプレイの角度を調整する	A-14
ディスクやSDカードを入れる／取り出す	A-14
文字／数字の入力方法について	A-16
本機を起動する	A-18

ナビゲーションの基本操作 B-1

地図画面の見かた	B-2
地図表示(方位)を切り替える	B-4
地図をスクロールする(地図を動かす)	B-5
地図を拡大／縮小する	B-7
現在地を表示する	B-8
Quick MENUを設定する	B-9
Quick 機能について	B-10
自宅を登録する	B-12
地点を登録する	B-13
右画面に地図／情報を表示する	B-14

目的地を探す C-1

名称で目的地を探す(施設50音)	C-2
電話番号で目的地を探す	C-4
住所で目的地を探す	C-6
目的地履歴の中から目的地を探す／削除する	C-7
周辺にある施設から目的地を探す	C-8
表示できる施設	C-10
施設のジャンルから目的地を探す	C-12
登録地点で目的地を探す	C-16
マップコードで目的地を探す	C-17
郵便番号で目的地を探す	C-18
地図から目的地を探す	C-18
緯度・経度で目的地を探す	C-19
スマートフォンアプリNaviConについて	C-20

ルート探索をする D-1

ルート設定について	D-2
ルート探索をする	D-4

クイック ルート探索をする	D-6
ルートを変更する	D-7
ルート案内をストップ／スタートする	D-12
現在のルートを表示する	D-12
現在のルートを保存する	D-13
現在のルートを削除する	D-13
保存したルートの呼び出し／削除をする	D-13
渋滞地点を確認する	D-14
経由地をスキップする	D-14
デモ走行をする	D-15
迂回探索をする	D-16
再探索をする	D-17
ルート探索条件の設定をする	D-18

情報を見る E-1

ETC 情報を見る	E-2
交通情報／一般情報の操作の流れ	E-3
交通情報(VICS 情報)の画面	E-4
一般情報の画面	E-6
緊急情報を見る	E-7
交通情報／一般情報を選局する	E-8
プリセット(保存)する	E-11
プリセット(保存)呼び出しをする	E-12
プリセット(保存)の上書きをする	E-12
internavi 情報について	E-13
本体情報を見る	E-13
eco ドライブ情報を設定する	E-14

ナビゲーションの設定 F-1

地図画面の設定をする	F-2
地図の色を設定する	F-4
表示項目の設定をする	F-5
ルート案内画面の設定をする	F-7
ランドマーク表示の設定をする	F-14
自車マークの種類を設定する	F-15
現在地(自車)の位置を変更する	F-16
VICS 表示の設定をする	F-17
音声案内の音量調整／詳細設定をする	F-18
平均時速を設定する	F-20
登録地点の編集	F-21
登録地点を並び替える	F-25
自宅／登録地点の位置を修正する	F-27
自宅／登録地点を削除する	F-28
SD カードから地点を登録する	F-29
パーソナルHP と同期について	F-30
軌跡を使う	F-31

各種設定をする G-1

internavi 設定について	G-2
オプションボタンの設定をする	G-2
メンテナンス情報を設定する	G-3
ETC の各機能を設定する	G-7
セキュリティを設定する	G-9
フロントカメラ／コーナカメラ映像を表示する	G-10
リアカメラ映像を設定する	G-17
リアカメラの次回表示ビュー設定 (リアワイドカメラ接続時のみ)	G-22
キー操作音の設定をする	G-23
データを初期化(消去)する	G-24
時計表示の設定をする	G-25

オーディオ／共通 H-1

基本操作	H-2
選曲／早戻し／早送りをする	H-4
リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生	H-5
時計を表示する	H-8
音量を調整する	H-8
音声はそのまま、ナビゲーション画面を 表示する	H-9
動作モード(音楽／画像／動画)を切り替える	H-9
映像の調整のしかた	H-10
音声はそのまま画面を消す	H-13
フェード・バランスの調整をする	H-14
イコライザー(音質)の設定をする	H-16
サラウンドの設定をする	H-18
車速連動音量を設定する	H-19

FM／AM を聞く I-1

各部のなまえとはたらき	I-2
FM／AM 放送を切り替える	I-3
選局する	I-3
プリセットボタンにメモリーする	I-7
交通情報を受信する	I-8

CD・MP3／WMA を聞く J-1

各部のなまえとはたらき	J-2
好きなフォルダを選ぶ (MP3／WMA の場合)	J-2
好きなトラックを選ぶ (CD・MP3／WMA の場合)	J-3

USB 機器／SD カードを使う K-1

各部のなまえとはたらき	K-2
好きなトラックまたはフォルダを選ぶ	K-3
選曲モードより選ぶ	K-5
USB 機器を接続する	K-7
画像ファイルを表示させる	K-8
動画ファイルを再生する	K-10

iPod／iPhone を使う L-1

各部のなまえとはたらき	L-2
好きなトラックを選ぶ	L-3
選曲モードより選ぶ	L-4
再生を一時停止する	L-9
映像データを再生する	L-10
再生したい映像データを選ぶ	L-11
iPod／iPhone を本機に接続する	L-13

BLUETOOTH Audio を聞く M-1

初期登録設定	M-2
各部のなまえとはたらき	M-8
好きなトラックを選ぶ	M-9
選曲モードより選ぶ	M-10

DVD を見る N-1

各部のなまえとはたらき	N-2
DVD プレーヤーを使う	N-3
DVD の初期設定について	N-18

ワンセグを見る O-1

各部のなまえとはたらき	O-2
ワンセグを見る	O-5
中継・系列局サーチをする	O-6
番組表を見る	O-7
視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする	O-8
スキャンする	O-10
選局する	O-12
プリセットボタンにメモリーする	O-16
チャンネルリスト／プリセットリストを クリアする	O-18
設定をする	O-19

VTR / AUXを使う P-1

各部のなまえとはたらき	P-2
接続する	P-3

ハンズフリーを使う Q-1

初期登録設定	Q-2
電話を受ける	Q-14
電話をかける	Q-19
発着履歴を削除する	Q-24
通話中に地図画面を表示する	Q-24
QQ コールを利用する	Q-25
QQ コールを表示する	Q-25
Siri Eyes Free機能を使う	Q-27

必要なとき R-1

初期設定一覧	R-2
個人情報取り扱いについて	R-5
オーディオ / テレビ / ラジオの設定について	R-5
GPS 衛星の電波受信と測位	R-6
自律航法とマップマッチング	R-7
交通情報 (VICS 情報) について	R-8
交通情報 (VICS 情報) / 一般情報の受信に ついて	R-9
音声案内について	R-10
ETC について	R-11
ディスクの取り扱いかた	R-12
本機で再生できるディスクについて	R-13
SD カードの取り扱いかた	R-15
SD カードについて	R-16
USB 機器について	R-17
iPod / iPhone について	R-18
BLUETOOTH Audio について	R-19
ハンズフリーについて	R-20
音楽ファイル (MP3 / WMA / AAC) について	R-22
画像ファイル (JPEG) について	R-26
動画ファイル (MPEG4 / H.264) について	R-26
ワンセグについて	R-28
ワンセグの番組受信について	R-29
オーディオ リモコン スイッチ	R-30
地図ソフトについて	R-32
出発地・経由地・目的地の設定について	R-36
ルート案内時の注意点	R-38
地図に表示される記号	R-42
市街地図 (10 m / 25 m / 50 m スケール) の 収録エリア	R-44

VICS についてのお問い合わせ	R-48
故障かな? と思ったら	R-52
メッセージ表示について	R-69
用語説明	R-74
構成内容	R-78
主な仕様	R-79
別売品 (システムアップ) について	R-80
保証 / アフターサービスについて	R-82
商標など	R-83
さくいん	R-85

A

はじめに

はじめに

安全上のご注意	A-2
使用上のお願い	A-6
各部のなまえとはたらき	A-11
CLOSE 状態	A-11
OPEN 状態	A-11
メニュー画面の操作方法	A-12
AUDIO メニューの表示のしかた	A-12
目的地メニューの表示のしかた	A-12
トップメニューのボタンを変更する	A-13
ディスプレイの角度を調整する	A-14
ディスクやSDカードを入れる／取り出す	A-14
文字／数字の入力方法について	A-16
ひらがな／カタカナ／英数を入力する	A-16
漢字を入力する	A-16
数字を入力する	A-17
訂正する	A-17
本機を起動する	A-18

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき



警告



分解禁止

当商品を分解したり、改造しない
故障の原因となります。



注意



取り付け(取り外し)や配線は、Honda販売店に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがあります
ので、お買い上げのHonda販売店にご依頼ください。

ご使用になるとき

 警告**実際の交通規制に従って走行する**

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制、道路標識に従って走行してください。

リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用する

後退時には直接後方の安全確認をしながら運転してください。

フロントカメラ／コーナークメラはあくまで運転の補助手段として使用する

直接目視による安全確認をしながら運転してください。

運転者がテレビなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車して使用する

テレビは安全のため走行中は表示されません。

医療用電気機器などへの影響を確認する

本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

**テレビやDVDビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない**

車内屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

ねじなどの小物部品やカード類は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

ご使用になるとき

警告



故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因になります。

安全のため運転者は、走行中に操作しない、また、走行中画面を見るときは、必要最小限にする

前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因になります。飲み物などがからないようにご注意ください。

注意



ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。

長時間で使用にならないときは、ディスク／SDカードを取り出す

長時間、本機内に入れておくと、高温等のためにディスク／SDカードを傷める原因となることがあります。

ご使用になるとき

 注意

音声が割れる・ひずむなどの異常状態で使用しない

火災の原因となることがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶パネルのガラスが割れて、ケガの原因となることがあります。

ディスプレイを開けたまま走行しない

急ブレーキ時に開いたディスプレイに体が当たり、思わぬけがをす
るおそれがあります。

ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を入れない

挟まれてけがの原因となることがあります。

ディスク／SDカード挿入口に手や指を入れない

けがの原因となることがあります。

使用上のお願い

温度について

- 極端に寒いときや暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極端に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にしてご使用ください。
- 夏期は車内温度が高くなる場合がありますので、車内の温度を下げてからお使いください。

結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに結露(水滴)が生じることがあります。このままですとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、Honda販売店にご相談ください。

画面の曇りについて

雨の日、または湿度が異常に高いときエアコンの冷風が直接本機に当たると、まれに表示に結露による曇りが発生する場合があります。そのままご使用いただくと1時間程度で結露が取り除かれ、曇りはなくなります。

振動について

本機に強い振動が加わると、まれに音飛びなどの症状がみられることがあります。強い振動がおさまると通常の動作に戻ります。

ディスプレイについて

- 液晶の特性上、直射日光が反射して画面が見づらくなることがあります。
- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- タッチパネル面に保護フィルムを貼り付けた場合、正常に動作しないことがありますので、保護フィルムは貼り付けしないでください。

地図画面の表示について

- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にいくと、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動し続けると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路(道幅5.5 m未満の道路)を表示しません。ただし、下記の画面では、走行中でも細街路を表示します。
 - ・車のセレクトレバーをリバースに入れているときの現在地表示画面
 - ・細街路を走行しているときの現在地表示画面※細街路によっては、走行中も消えないものもあります。

車のエンジン停止中／アイドリング中でのご使用について

- エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間ご使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。
- エンジン停止中に本機を使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

お手入れについて

＜ディスプレイ部の清掃＞

- 画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネ拭きなどの柔らかく乾いた布で軽く拭きとってください。手で押したり、硬い布などでこすると表面に傷がつくことがあります。
- 画面は指紋やホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。(汚れを落とす場合は、中性洗剤を少量溶かした水に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布で拭いてください。)濡れたぞうきん・有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)・酸・アルカリ類は使用しないでください。変質する原因となります。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

＜本体の清掃＞

- パネル面、その他の付属品にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、ケースや塗装が変質しますので使用しないでください。またセロハンテープなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

GPS アンテナについて

- GPS アンテナに色を塗らないでください。受信感度が低下したり、GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPS アンテナの上に物を置いたり、布などをかぶせたりしないでください。GPS 衛星の電波を受信できなくなります。
- GPS アンテナを本機の近くに配置しないでください。受信感度が低下したり、GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPS アンテナをダッシュボード内に取り付けている場合は、取り付け位置上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。受信感度が低下したり、GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。

フィルムアンテナについて

- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ(車内側)のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。(汚れを落とす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布で拭いてください。)有機溶剤(アルコール、ベンジン、シンナーなど)は使用しないでください。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってからまれに気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)については、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 添付の保証書は、本機を業務用の車両(タクシー・トラック・バスなど)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に入力した個人情報(登録地点の住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去など)は、必ずお客様の責任において消去してください。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラムなどが消失・変化した場合、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録地点など)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 本機で再生するデータは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはデータが失われるおそれがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。

外部接続機器(USB機器／iPod／VTR機器／携帯電話)について

- USB機器／iPod／VTR機器／携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- USB機器／iPodが接続されているときに、USB機器／iPodの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。

Hondaスマートキーの動作について

Hondaスマートキーが装着されている車両では、Hondaスマートキーをナビゲーション本体に近づけると動作しなくなる場合がありますので、十分にご注意ください。

著作権について

お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっているデータの記録されたUSB機器などは、著作権法の規定による範囲内で使用してください。

地上デジタルテレビ放送の番組受信について

- 地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がちぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像・音声などに不具合が発生する場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動きなどにより受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。

その他

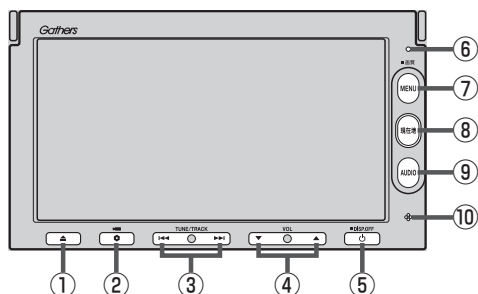
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。
- ディスク／SDカード挿入口にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミなど異物を落とさないようにご注意ください。故障の原因となることがあります。
- 画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い求めのHonda販売店にご相談ください。
- 安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能があります。走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。
- 停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行ってください。
- 適切な音量でお聞きください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。
- ラジオやテレビ、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- 万一異常が発生したときは、お買い求めのHonda販売店へご相談ください。
- バッテリー交換のときなど当商品への電源供給が止まると、メモリーした内容は消えてしまいます。
- 表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。
- 目的地(自宅)への案内は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。

その他

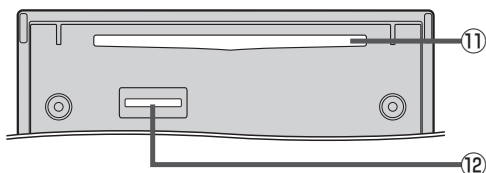
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げのHonda販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因になります。
- 操作パネルや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- 操作パネルの液晶表示部に、小さな黒点や輝点が出ることがありますが、この黒点や輝点は液晶特有の現象で故障ではありません。
- 操作パネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- 飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。

各部のなまえとはたらき

CLOSE 状態



OPEN 状態



① ㊦ ボタン

ディスク／SD カードの出し入れをするときに押します。

② ㊦ ボタン(オプション)

オプションボタン設定画面で選んだ機能の操作をします。

③ ㊦／㊦ ボタン

- 短押しで以下の操作になります。
 - 曲／ファイル：頭出し
 - FM／AM：選局
 - ワンセグ*¹：選局
 - DVD*¹：前後のチャプターへ移動
- 押し続けると以下の操作になります。
 - 曲／ファイル：早戻し(⏮)、早送り(⏭)
 - FM／AM：早戻し(⏮)、早送り(⏭)
 - DVD*¹：早戻し(⏮)／早送り(⏭)(再生中)
 - スロー戻し(⏮)*²／スロー送り(⏭)(一時停止中)

④ ㊦／㊦ ボタン(VOL)

オーディオの音量を調整します。

⑤ ㊦ ボタン

- オーディオ操作を ON／OFF するときに使います。
- 長押しで画面を消します。

⑥ セキュリティインジケータ

セキュリティコード設定時に点滅します。
(盗難抑止効果)

⑦ MENU ボタン

- メニュー画面を表示します。
- 長押しすると画質調整画面を表示します。
- DVD 視聴中に操作ボタン 1 表示画面を表示します。*¹

⑧ 現在地 ボタン

現在地の地図を表示します。

⑨ AUDIO ボタン

AV MENU 画面または、選択中のオーディオ画面を表示します。

⑩ マイク

ハンズフリー通話で使用します。

⑪ ディスク挿入口

⑫ SD カード挿入口

* 1…VXM-145VSi／VS の場合

* 2…VR モードではスロー戻しに対応していません。

メニュー画面の操作方法

本機のほとんどの操作はメニュー画面から行います。

AUDIO メニューの表示のしかた

MENU を押してトップメニューを表示します。



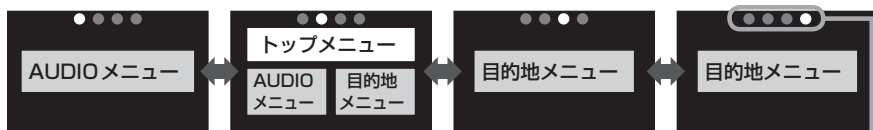
目的地メニューの表示のしかた

MENU を押してトップメニューを表示します。



●各メニューは下図のように配置されています。

トップメニューには、AUDIO メニュー／目的地メニューの各4ボタンが表示されています。



メニューの現在の位置を表示

各メニュー画面共通で表示される項目について

携帯電話 …携帯電話の設定や発着信などのメニューが表示されます。

情報 …FM多重やecoドライブなどのメニューが表示されます。

internavi LINC PremiumClub *1…インターナビ・リンク プレミアムクラブのメニューが表示されます。

設定 …各種設定メニューが表示されます。

ルート …ルート編集などのメニューが表示されます。

* 1…VXM-145VSi の場合

トップメニューのボタンを変更する

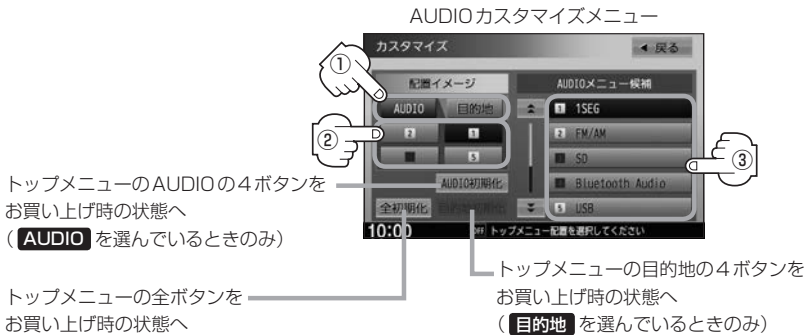
トップメニューに表示する AUDIO メニュー／目的地メニューの各 4 ボタンをお好みで設定できます。

- 1 AUDIO メニュー( A-12)／目的地メニュー( A-12)から **カスタマイズ** をタッチする。

：カスタマイズメニューが表示されます。

- 2 カスタマイズの操作をする。

- ① 配置イメージからカスタマイズしたいメニュー(**AUDIO** ／ **目的地**)を選び、タッチする。
- ② カスタマイズしたいボタンを選び、タッチする。
- ③ 右側のメニュー候補から設定したい機能を選び、タッチする。



- 3 **MENU** を押す。

：設定したボタンがトップメニューに表示されます。

ディスプレイの角度を調整する

ディスプレイの角度を手動や工具を使って無理やり調整しないでください。ディスプレイに強い力がかかると、故障の原因となることがあります。

1

を押す。

: TILT / EJECT画面が表示されます。

2

またはをタッチする。

※ディスプレイの角度を5段階に調節できます。



アドバイス

車のエンジンスイッチをO(ロック)にすると、ディスプレイは自動で閉じ収納されますが、次回、車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にすると、前回角度調整した段階でディスプレイが開きます。

ディスクやSDカードを入れる／取り出す

miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ず専用のカードアダプターに装着してご使用ください。

1

を押す。

: TILT / EJECT画面が表示されます。

2

OPEN をタッチする。

: ディスプレイが開きます。



DISC IN : ディスク挿入済み
NO DISC : ディスク未挿入

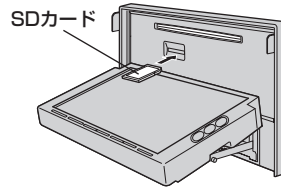
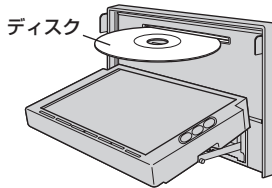
3

■ ディスク／SDカードを入れる

① ディスク／SDカード挿入口にディスク／SDカードを挿入する。

：挿入すると、自動的にディスプレイが閉じます。

※ SDカードはラベル面を上にして挿入し「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



■ ディスクを取り出す

① **DISC EJECT** をタッチする。

：ディスクがディスク挿入口より自動で押し出されます。

② を押す。

：ディスプレイが閉じます。



■ SDカードを取り出す

① SDカードを1回押して取り出す。

② を押す。

：ディスプレイが閉じます。



アドバイス

- ディスプレイが開いたまま、車のエンジンスイッチをO(ロック)にした場合は、自動的にディスプレイが閉じます。SDカードが完全に挿入されていない状態で挿入口より出ているときは、自動的に閉じません。
- 長時間ディスク／SDカードを挿入していると、ディスク／SDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- ディスクを挿入すると自動でディスクの再生がはじまります。
- ディスク挿入時に  を長押しすると、自動でディスクが押し出されます。

文字／数字の入力方法について

入力する場面によっては、入力できる文字の種類に制限があります。画面に表示されるボタンは、入力する画面によって異なります。

(例)施設名称検索(「 C-2」)で入力できるのは、「ひらがな」のみです。

ひらがな／カタカナ／英数を入力する

1 入力したい文字の種類を選ぶ。



タッチするたびに
→ **かな** → **英数** → **かな** と切り替わります。

2 文字を入力し、**決定** をタッチする。

※ひらがなのままでよい場合は、**無変換** → **決定** をタッチしてください。
決定 が暗くなっている場合は、**無変換** / **変換** をタッチしてください。

※小文字に変換したい場合は、**小文字** をタッチしてください。
(パレットが変更可能な文字のみ小文字に変わります。)

漢字を入力する

1 ひらがなで文字を入力し、**変換** をタッチする。

：変換候補画面が表示されます。



2 変換したい漢字を選び、**決定** をタッチする。

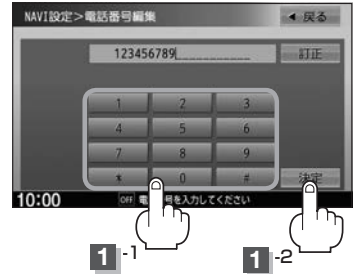


アドバイス

-  /  をタッチして変換する文字の範囲を選ぶことができます。
-  をタッチすると1文字分のスペースを空けることができます。
- 目的地検索では漢字を入力することはできません。
- 設定を変更するときは **決定** をタッチして設定を保存してください。 **決定** をタッチしないで **現在地** / **MENU** を押すまたは **戻る** をタッチした場合は、設定を保存しないでそれぞれの画面に戻ります。

数字を入力する

- 1 数字を入力し、**決定** をタッチする。



訂正する

入力した 1 文字を訂正	訂正 をタッチ
全ての文字を訂正	訂正 を長めにタッチ
途中の文字を訂正	← / → をタッチし、訂正したい文字の右側へカーソルを移動 → 訂正 をタッチ

本機を起動する

1

車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)
またはⅡ(ON)に入れる。

：起動初期画面が表示され、しばらくすると現在地の
地図が表示されます。

起動初期画面



自転車マーク

現在地表示画面



「あれ？画面がちがう…」

起動初期画面を表示した後は、前回車のエンジンスイッチをⅠ(ロック)にする前に表示していたモードの画面になります。地図画面を表示しなかった場合は、**現在地**を押してください。

バッテリーまたは本機を一度車から外した場合

起動初期画面の後に、セキュリティコード入力画面が表示されます。下記操作を行ってください。

① 数字をタッチしてセキュリティコードを入力し、

決定 をタッチする。

：現在地の地図が表示されます。

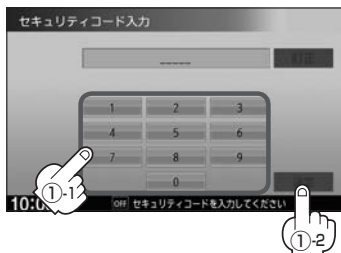
※規定回数間違えると、一定時間操作ができなくなります。

※セキュリティカードに5桁のセキュリティコードが記載されています。セキュリティコード入力画面が表示されたら、5桁の数字を入力してください。

セキュリティカードは、なくさないよう保管してください。セキュリティコードを忘れたり、セキュリティカードをなくされた場合は、お買い上げのHonda販売店までお問い合わせください。

※セキュリティコードを変更することはできません。

※起動時のセキュリティコードの入力を省略するには **OFF** G-9



- 実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPSアンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。
- お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、本田技研工業株式会社本社付近を表示します。
- 地図画面に表示される各種設定内容は、お客様の設定によって変わります。

B

ナビゲーションの基本操作

地図画面の見かた	B-2
タッチパネル部について	B-2
画面の表示内容について	B-3
地図表示(方位)を切り替える	B-4
地図をスクロールする(地図を動かす)	B-5
平面地図でスクロールする	B-5
3D表示画面でスクロールする	B-6
地図を拡大／縮小する	B-7
現在地を表示する	B-8
表示された現在地が実際の現在地と違うときは	B-8

Quick MENUを設定する	B-9
Quick 機能について	B-10
道路切替ボタンの機能について	B-10
自宅を登録する	B-12
地点を登録する	B-13
右画面に地図／情報を表示する	B-14
全画面表示に戻す	B-16

地図画面の見かた

操作するためのタッチボタンやさまざまな情報を地図画面に表示しています。

タッチパネル部について



① 方位ボタン

地図表示(方位)を切り替えることができます。

[B-4]

② VICSタイムスタンプボタン

- VICS 情報が提供された時刻を表示します。
- 渋滞/規制地点を表示します。

③ internavi ボタン*¹

internavi画面を表示します。

[B 別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編]

④ [ZOOM IN/OUT] ボタン

地図の縮尺スケールを変更します。

スクロール画面



⑤ Quick ボタン

Quick MENUを表示します。

[B-10]

⑥ 戻る ボタン

現在地または1つ前の画面に戻ります。

⑦ 微調整 ボタン

スクロールの微調整をします。(平面地図のみ)

[B-6]

⑧ 設定 ボタン

設定MENUを表示します。[B-11]

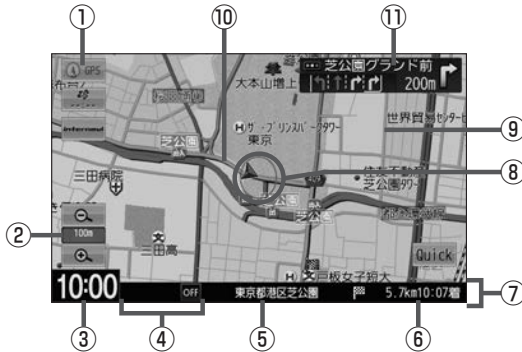
[閉じる] をタッチすると設定MENUを閉じます。

※設定MENU以外の画面をタッチしても閉じることができます。

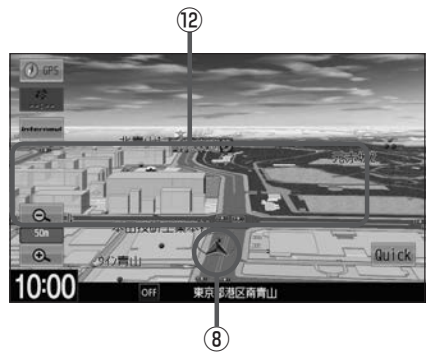
* 1…VXM-145VSiの場合

画面の表示内容について

平面地図画面



3D 地図画面



① GPS 受信表示

現在地の測位の状態を色で示します。
 青色：現在地の測位ができています。
 灰色：現在地の測位ができていない、
 または測位計算中



アドバンス

測位に時間がかかる場合があります。電源を入れてからしばらくはGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

② 縮尺スケール

地図のスケールを表示します。

③ 現在の時刻

④ 各種マーク表示

- 再生中のオーディオソースや接続されている機器のマークを表示します。
- ecoドライブを開始したときにマークを表示します。

⑤ 周辺の住所(または道路名)・AUDIO 情報

※どの情報を表示させるか設定できます。

[F-5]

⑥ 目的地への残距離、到着予想時刻表示

ルート案内時に、目的地への残距離と到着予想時刻を示します。

⑦ 情報バー

⑧ 自車マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

※設定により自車マークを変更することができます。

[F-15]

⑨ 道路

道路の種類を色で区別しています。

青色：高速道路、有料道路

赤色：国道

緑色：主要地方道、県道

灰色(太線)：一般道、細街路

灰色(細線)：細街路

青色(点線)：フェリー航路

※灰色(破線)はルート探索できません。

※建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として表示されます。



アドバンス

道路色は「地図切り替え」で選んだボタンによって変わります。上記の色は **ノーマル** を選んだときの色を記載しています。
 [F-4]「地図の色を設定する」

⑩ 設定ルート

ルート探索を行うと、探索されたルートがピンクまたはイエロー(設定による)で表示されます。探索されたルート上の有料道路は青色で表示されます。

[F-8]

⑪ 交差点情報表示

交差点の名称と曲がる方向を矢印で表示します。

※お客様の設定によっては表示されません。

[F-7]

⑫ 立体アイコン

特定の建物を立体的に示します。

地図表示(方位)を切り替える

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。

1 地図画面の方位ボタンをタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。

北方向を上

地図の動きが気になるときは、北方向を上
に固定できます。



進行方向を上

進行方向が常に上になるようにして、自車
マークと画面の向きを一致させることがで
きます。走行に合わせて地図が回転します。



3D表示

進行方向は常に画面の上方向になります。



アドバイス

- 設定MENU表示中や目的地検索中などでは、地図表示(方位)を切り替えられない場合があります。

3D表示について

- 3D表示のときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 3D表示の角度調整をすることができます。[設定]「3D表示の角度調整をする」F-3
- 文字と建物が重なり、文字が見えにくくなる場合があります。

地図をスクロールする(地図を動かす)

停車中、地図をスクロールして、見たい地域を表示することができます。

平面地図でスクロールする

例 平面地図画面で現在地の地図をスクロールする場合

1

画面をタッチする。

：画面にカーソル(—|—)が表示されます。



2

地図をスクロールする。

■ 地図画面を低速でスクロールする

- ① 画面のカーソル(—|—)近くを動かしたい方向にタッチし続ける。

：低速でスクロールします。



■ 地図画面を高速でスクロールする

- ① 画面のカーソル(—|—)から離れた位置を動かしたい方向にタッチし続ける。

：高速でスクロールします。



アドバイス

- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 走行中は、スクロール操作が制限されます。

地図をスクロールする(地図を動かす)

微調整をする

1 地図をタッチし、**微調整** → 動かしたい方向の矢印をタッチする。

※タッチし続けると、その方向に一定の速度でスクロールします。

※以外をタッチするとスクロールしません。

※微調整が終了したら **調整終了** をタッチしてください。スクロール画面に戻ります。

※微調整は平面地図のみ可能です。



3D表示画面でスクロールする

1 地図をタッチする。

：画面にカーソル(→|←)とが表示されます。

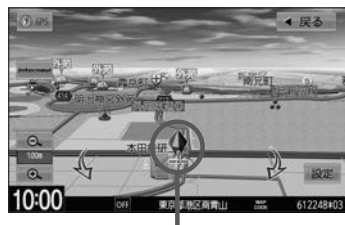
2 動かしたい方向をタッチし続ける。

：カーソル(→|←)に近い部分をタッチすると低速で動き、カーソル(→|←)より遠くなると高速で動きます。

※をタッチして向きを変えることもできます。

：カーソル(→|←)を中心に右回転(時計まわり)

：カーソル(→|←)を中心に左回転(反時計まわり)



自車マークはで表示

地図を拡大／縮小する

1

 /  をタッチする。



市街地図(10 m / 25 m / 50 m)表示の
スケールの背景色は茶系色、それ以外は
灰色で表示



広域(縮小)表示

詳細(拡大)表示



タッチしても拡大表示、縮小表示
させることができます。



- 右画面に地図を表示していて右画面の地図を拡大／縮小するには、右画面上で、同じように操作してください。
- 縮尺ボタンをタッチし続けると地図をフリーズームさせることができます。お好みの縮尺スケールになったら指を離してください。

現在地を表示する

地図をスクロールしたり、住所などで目的地を探索したあとに、現在地表示に戻すには **現在地** を押します。

表示された現在地が実際の現在地と違うときは

GPS受信表示が青色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。GPS衛星電波、自律航法、マップマッチング機能を使って、現在地の位置が補正されます。



- 現在地(自車)マークの位置／角度をご自分で修正することもできます。
- 現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 現在地(自車)マークの位置や角度が間違っている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。

Quick MENUを設定する

よく使う機能を10個までQuick MENUに設定することができます。

- 1** 現在地表示時に **Quick** → **Quick 設定** をタッチする。

：Quick MENU 設定画面が表示されます。



- 2** 配置イメージより配置したい場所を選んでタッチする。

Quick MENUの設定を
お買い上げ時の状態へ

選んだメニューを消去

メニューを全て消去



現在設定されている
メニューの配置イメージ

- 3** メニュー候補より設定したい項目を選んでタッチする。



Quick MENUに追加できる機能

- | | | | |
|----------------|------------------|-------------------|----------------------|
| ① 自宅(自宅へ帰る) | ⑨ 登録地点検索(登録地点) | ⑰ 受信番組設定(受信番組) | ㉕ カーマーク設定(カーマーク) |
| ② 地点を登録 | ⑩ 目的地履歴検索(目的地履歴) | ⑱ VICS 文字情報(文字情報) | ㉖ ecoドライブ情報(ecoドライブ) |
| ③ 案内スタート/ストップ | ⑪ 郵便番号検索(郵便番号) | ⑲ VICS 図形情報(図形情報) | ㉗ 音声案内 |
| ④ 周辺施設検索(周辺施設) | ⑫ ルート編集 | ㉚ 渋滞地点 | ㉘ 右画面設定(右画面表示) |
| ⑤ 再探索 | ⑬ 全ルート表示(全ルート) | ㉛ ETC 情報 | ㉙ 昼夜切替 |
| ⑥ 住所検索(住所) | ⑭ 登録ルート | ㉜ 登録地点編集 | |
| ⑦ 電話番号検索(電話番号) | ⑮ 道路切替 | ㉝ 地図図表示設定 | |
| ⑧ ジャンル検索(ジャンル) | ⑯ VICS 表示設定 | ㉞ ルート案内設定(ルート案内) | |

() 内は Quick MENU 表示時のボタン名

Quick 機能について

主な操作を簡単にするため、Quick 機能(Quick MENU／設定MENU)を設けています。
Quick MENUを表示させるには **Quick** (現在地表示時)、設定MENUを表示させるには **設定** (地図スクロール時)をタッチします。

Quick をタッチ(現在地表示時)

- **自宅へ帰る**
自宅までのルートを探します。
※あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。[📍]「自宅を登録する」B-12
- **案内ストップ**／**案内スタート**
タッチするたびに、ルート案内ストップ↔スタートが切り替わります。
※ルートが設定されていない場合、**案内スタート**／**案内ストップ** ボタンは選べません。(ボタンは暗くなります。)
- **渋滞地点**
設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。
※ルート案内を停止している場合、**渋滞地点** は選べません。(ボタンは暗くなります。)
- **再探索**
探索条件を変えて、再探索することができます。
※ルート案内を停止している場合、**再探索** は選べません。(ボタンは暗くなります。)
- **地点を登録**
地点の登録を行います。
- **周辺施設**
現在地の周辺施設を検索することができます。[📍]「周辺にある施設から目的地を探す」C-8
- **右画面表示**
右画面に表示する情報画面を選びます。(選択時表示点灯) [📍]「右画面に地図／情報を表示する」B-14
- **昼夜切替**
画面の輝度を昼(通常)／夜(減光)と切り替えることができます。
- **道路切替**
一般または有料道の切り替えをします。[📍]「**道路切替ボタンの機能について**」下記



アドバイス

よくお使いになる機能を現在地表示時の Quick MENU に設定することができます。

[📍]「Quick MENU を設定する」B-9

道路切替ボタンの機能について

一般道または有料道を走行中に、本機が実際の走行道路と違う道路を走行していた場合に **道路切替** をタッチすると強制的に他の道路へと切り替わります。

※強制的に道路変更できるのは、一般道と有料道が近くにある場合のみです。必ず、ご希望の道路に切り替わるとは限りません。



アドバイス

有料道に切り替えた場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。

設定 をタッチ(地図スクロール時)● **目的地セット**

目的地を登録し、ルートを探します。[📍]「**現在地から目的地までのルートを探索する**」D-6

● **出発地セット**

出発地を登録し、ルートを探します。[📍]「**出発地／目的地の変更**」D-7

※ルート編集画面で出発地の変更を行う場合に表示されます。

● **経由地セット**

経由地を登録し、ルートを探します。[📍]「**経由地の追加**」D-9

※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。

● **複数探索**

複数ルート探索を行います。[📍]「**■ 複数ルート探索**」D-5

● **自宅セット**

自宅を登録します。[📍]「**自宅を登録する**」B-12

※自宅の登録を行う場合に表示されます。すでに自宅が登録されている場合は表示されません。

● **テナント情報**

テナント情報(建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報)が確認できます。

※市街地図(10 m／25 m／50 m)表示のスケールでテナント情報のある物件にカーソル(→)をあわせませす。

● **地点登録**

地点の登録を行います。

● **地点編集**

登録地点の編集や並び替え、削除ができます。[📍]「**登録地点の編集**」F-21／「**登録地点を並び替える**」F-25

※登録地点マークにカーソル(→)をあわせませす。

● **周辺検索**

スクロール先の周辺施設を検索することができます。[📍]「**周辺にある施設から目的地を探す**」C-8

● **施設詳細**

ランドマーク表示する設定をして、その表示されたランドマークにカーソルを合わせると施設の詳細情報が表示されます。

自宅を登録する

自宅を登録しておく、自宅までのルートを探ることができます。

1 目的地メニュー(☞ A-12)から **自宅** → **はい** をタッチする。

2 登録方法を選び、タッチする。

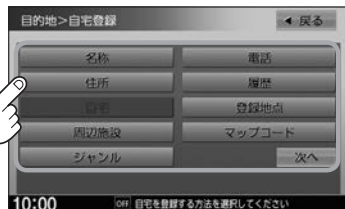
例 住所から自宅を探し登録する

① **住所** をタッチする。

② リストから画面に従って都道府県名、市区町村名、町名、丁目などを順次選び、タッチする。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。
(**地図から** / **出発地付近** / **目的地付近** で探索した場合、地図のみ表示されます。)

該当する地名の頭文字を表示し、効率よく絞り込み
(該当しない地名の頭文字は暗くなります。)
頭文字をタッチすることに行のリストを切り替え



検索画面が表示され、
地名を入力して検索
☞ C-6



- 丁目・字・街区・地番・戸番・枝番を表示するリスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 番地など住所の詳細が分からないときは都道府県名、市区町村名、町名を選んだあと **代表地点** をタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

3 自宅を登録する。

表示された位置で良いとき

自宅セット をタッチ

※ **設定** が表示されたら、**設定** → **自宅セット** をタッチ

位置修正やスケール変更を
するとき

閉じる / 地図画面をタッチ→カーソル(→←)を自宅に
合わせる→ **設定** → **自宅セット** をタッチ

：自宅が登録され、メッセージが表示されます。 **はい** をタッチすると、現在地から自宅までのルート探索をします。 **いいえ** をタッチすると、地図が表示されます。



- 自動的にマークは📍になります。マークを変更することができます。
- 登録地の表示をしない設定にしている場合は、地点を登録しても地図上にマークは表示されません。
- 自宅を変更したい場合は、登録した自宅を削除してから再登録するか、または自宅編集から変更してください。

地点を登録する

覚えておきたい場所にマークをつけて登録することができます。(最大300カ所・自宅は含まれません。)

1

マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、**設定**をタッチする。

：設定MENUが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、
位置の誤差が少なくなります。



2

地点登録をタッチする。

：メッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



アドバイス

- 地点を登録してルート探索した結果と、ジャンル検索でルート探索した結果が異なる場合があります。
- 別売のフロントカメラまたはコーナーカメラを接続している場合は、上記手順 **2** の **地点登録** をタッチした後にメッセージが表示されます。
- SDカードに保存している地点を本機に登録する場合は「SDカードから地点を登録する」F-29をご覧ください。
- マークを非表示にできます。(登録地検索時は表示)  F-5

右画面に地図／情報を表示する

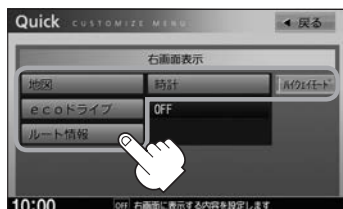
現在地表示時、画面を2つに分けて、右画面にルート情報やecoドライブ情報などの情報画面を表示させることができます。

1 現在地表示時に、**Quick** → **右画面表示** をタッチする。

：右画面表示画面が表示されます。



2 表示項目を選んでタッチする。



■ 右画面に地図を表示する

① **地図** → **OK** をタッチする。

：地図が2画面で表示されます。



- 右画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- 右画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- デモ走行中は右画面地図表示 ↔ 全画面表示の切り替えはできません。
- 右画面の地図はスクロールできません。

右画面の地図表示(方位)を変更



右画面の縮尺スケールを変更

■ 右画面にecoドライブ画面を表示する

① **ecoドライブ** → **OK** をタッチする。

：右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。
(**表示切替** をタッチで表示の切り替え)



- ルート案内中は交差点拡大図などを表示する設定にしている場合、交差点拡大図などを優先して表示します。
- ecoドライブ画面については「**E-18**」

■ 右画面にルート情報を表示する

① **ルート情報** → **OK** をタッチする。

：ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。



ルート情報は、ルート案内時とデモ走行時に表示できます。



経由地や各ポイントへの必要時間と距離を表示

■ ハイウェイモードの表示切り替えをする

① **ハイウェイモード** をタッチする。

：表示灯が点灯の時はハイウェイモード(高速道路／一般有料道路の情報)を表示する設定になります。消灯の時は表示しない設定になります。



経由地や各ポイントへの必要時間と距離を表示



- ハイウェイモードはルート案内時とデモ走行時に表示されます。
- **[F-8]「右画面にルート情報を表示する」**(上記)で **ルート情報** をタッチまたは、**[F-8]「ルート情報の表示設定」**F-8で“ルート情報の表示”を **する** に設定すると高速道路／一般道路の情報も表示する設定になるため、**ハイウェイモード** が選べなくなります。
- ハイウェイモードを選んでいる場合、他の表示項目を選んでもハイウェイモードを優先して表示します。
- ハイウェイモードを表示する設定にしている場合、ルートを引きいていないと表示されません。

■ 右画面に時計を表示する

① **時計** → **OK** をタッチする。

：右画面に日付と時間が表示されます。



右画面表示時に左画面の地図をスクロールすると全画面表示に切り替わります。

[現在地]を押す、または **戻る** をタッチすると、右画面表示に戻ります。

右画面に地図／情報を表示する

全画面表示に戻す

1

現在地表示時に **Quick** → **右画面表示** → **OFF** → **OK** をタッチする。



C

目的地を探す

名称で目的地を探す(施設50音).....	C-2
順番を並び替えて表示する.....	C-3
電話番号で目的地を探す.....	C-4
住所で目的地を探す.....	C-6
目的地履歴の中から目的地を探す／削除する...	C-7
周辺にある施設から目的地を探す.....	C-8
表示できる施設.....	C-10
施設のジャンルから目的地を探す.....	C-12
道路名から地点を探す.....	C-15
登録地点で目的地を探す.....	C-16
マップコードで目的地を探す.....	C-17

郵便番号で目的地を探す.....	C-18
地図から目的地を探す.....	C-18
緯度・経度で目的地を探す.....	C-19
スマートフォンアプリNaviConについて.....	C-20
NaviCon対応スマートフォン.....	C-20
準備する.....	C-20
NaviConを使用する.....	C-20

名称で目的地を探す(施設50音)

施設の名前を直接入力したり、候補を絞り込んで探すことができます。

1 目的地メニュー(「目的地」A-12)から「名称」をタッチする。

：施設名入力画面が表示されます。

2 施設名をひらがなで入力し、「検索」をタッチする。

：施設リスト画面が表示されます。

※検索施設が10,000件より多い場合「検索」は選べません。



- 濁点、半濁点、長音符(ー)の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 入力できない文字は暗くなります。

3 検索方法を選ぶ。

■ リストから施設名を選ぶ

① リストから施設名を選び、「ここを」をタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。さらに施設・出入口情報のリスト画面が表示された場合は、リストより選び、「ここを」をタッチしてください。



■ 絞込みで施設を選ぶ

① 「絞込み」をタッチする。

：条件入力画面が表示されます。

② 条件を選び、タッチする。

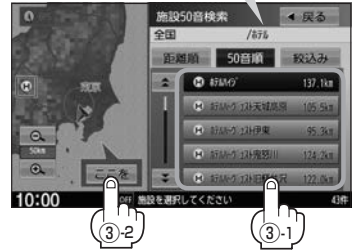
地域	都道府県名⇒市区町村名をタッチ
ジャンル	施設のジャンル⇒施設の種類のタッチ

③ リストから施設名を選び、

ここを をタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。さらに施設・
出入口情報のリスト画面が表示された場合
は、リストより選んでください。

条件入力画面で選んだ条件が
青色文字で表示されます。



- 検索施設の件数が増えるほど施設のリストが表示されるのに時間がかかります。
- 絞り込み検索は、最初に地域で絞り込み、さらにジャンルで絞り込むというように条件を組み合わせると絞り込むことができます。
- 指定した条件を変更したい場合は、変更したい条件のボタンをタッチして変更してください。
- リストの施設名が表示しきれない場合、施設名をタッチしてスクロールさせ、続きを確認することができます。

順番を並び替えて表示する

表示したい方法を選び、タッチする。

50音順	50音順に表示
距離順	地図上の直線距離で現在地から近い順に表示



4

地図を見る、または詳細情報を見る。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は
「ルート探索をする」D-4

■ 周辺の地図を見る

① 閉じる または地図画面をタッチする。

：設定MENUを閉じ、周辺の地図が表示されます。



名称で目的地を探す(施設50音)

■ 施設の詳細情報を見る

① **施設詳細** をタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

※ **施設詳細** は、情報がある場合しか表示されません。

※ 電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。**電話する** → **はい** をタッチすると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(あらかじめBLUETOOTH対応の携帯電話を接続する必要があります。[**☞** Q-2])
携帯電話を接続していない場合、**電話する** は選べません。(ボタンは暗くなります)

電話番号で目的地を探す

電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して目的地を探すことができます。本機には、NTTタウンページの情報の一部および(株)ダイケイのテレデータ(個人宅情報)が収録されています。

1

目的地メニュー([**☞** A-12])から **電話** をタッチする。

：電話番号入力画面が表示されます。

2

電話番号を入力し、**検索** をタッチする。

※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。



■ タウンページなどから個人宅以外の電話番号を入力する

：周辺の地図が表示されます。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は [**☞** 「ルート探索をする」D-4]



アドバンス

- 入力した電話番号に対して複数の施設候補がある場合は、項目を選ぶと地図が表示されます。
- 入力途中で **検索** をタッチした場合や該当する電話番号が収録されていない場合は、市内局番に該当する周辺地図を表示します。

■ 個人宅の電話番号を入力する

プライバシー保護のため、個人宅の電話番号と登録者名の名字が合致したときに地図が表示されます。

① 登録者名の名字を入力後、

検索 をタッチする。

：入力した名字が正しい場合は、個人宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、メッセージが表示されます。

※該当するデータが収録されていない場合、地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、再度入力してください。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は
 「ルート探索をする」D-4



目的地



アドバース

- 入力方法は、ひらがなのみとなります。
- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点、長音符(ー)の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 個人宅電話番号検索では、一部検索できない場合またはピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開個人宅のデータは収録されておりません。

住所で目的地を探す

住所を入力して目的地を探すことができます。

1 目的地メニュー(「A-12」)から「住所」をタッチする。

：住所検索リスト画面が表示されます。

2 リストから選ぶまたは地名を入力して探す。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は「A-12」D-4

※郡は表示(選ぶまたは入力)できません。町村から選ぶまたは入力をしてください。

■ リストから探す

- ① リストから画面に従って都道府県名、市区町村名、町名、丁目などを
順次選び、タッチする。

■ 地名を入力して探す

※市町村名で検索できます。

- ① 「地名入力」をタッチする。

：地名入力検索画面が表示されます。



- ② 地名をひらがなで入力し、
「検索」をタッチする。

：リストが表示されます。



- ③ リストから地名を選んでタッチする。



- ④ 丁目などを順次選び、タッチする。



目的地メニューから「地名」をタッチしても、地名
を入力して目的地を探すことができます。

※複数の都道府県に該当する地名がある
場合は「絞り込み」が表示されます。

「絞り込み」をタッチすると都道府県を絞
り込むことができます。

目的地履歴の中から目的地を探す／削除する

過去に設定した目的地周辺の地図を表示することができます。一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。

1 目的地メニュー(A-12)から履歴をタッチする。

：目的地履歴検索画面が表示されます。

2 リストより目的地を表示させる、または履歴を削除する。

■ 目的地を表示

① リストから見たい履歴を選び、

ここを をタッチする。

：選んだ目的地付近の地図画面を表示します。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は

A 「ルート探索をする」 D-4



目的地



アドバース

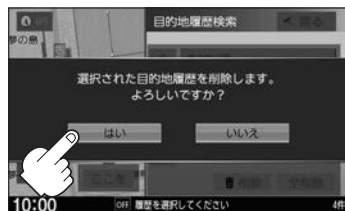
設定した目的地は、最新のものから順に20個まで自動的に登録されます。

登録数が20個を超えると古いものから順に消去されます。

■ 履歴を削除

① リストから削除したい履歴を選び、 **削除** → **はい** をタッチする。

※全履歴を削除する場合は **全削除** → **はい** をタッチしてください。



※リストに他の履歴がない場合はメニュー画面に戻ります。

周辺にある施設から目的地を探す

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から目的地を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」C-10

1

現在地を押す、

または地図上のカーソル()を検索したい場所に合わせる。

2

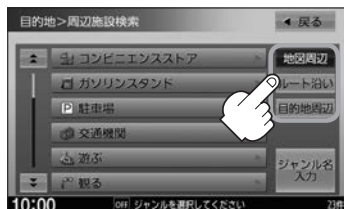
目的地メニュー( A-12)から**周辺施設**をタッチする。

：周辺施設検索画面が表示されます。

3

検索方法を選ぶ。

地図周辺	現在地またはスクロール先周辺を検索
ルート沿い	ルート沿いにある施設を検索
目的地周辺	目的地周辺にある施設を検索



アドバイス

- ルート案内していない場合、**ルート沿い**／**目的地周辺**は選べません。(ボタンが暗くなります)
- 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合は、現在地またはスクロール先から半径 10 km 以内に存在する施設を最大 100 件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向に沿って 10 km 以内で、ルートの左右約 100 m 以内に存在する施設を最大 100 件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。

4

探している施設のジャンルを選び、タッチする。

※詳細分類があるジャンルは▶マークが表示されます。

■ 施設の種類が表示されたとき

C-9 手順 **5** へ

■ 施設名が表示されたとき

C-9 手順 **6** へ

5

表示したい施設の種類の選び、

検索 をタッチする。

※リストに▶が表示された場合、▶をタッチすると、さらに細かくリストを選ぶことができます。

※選んだ種類にマーク(✓印)が付きます。

全選択 をタッチすると、全種類にマーク(✓印)が付きます。

※選択を解除したい場合は再度ボタンをタッチしてマーク(✓印)を消します。**全解除** をタッチすると、リストに付いているマーク(✓印)を全て消します。



6

リストから施設名を選び、**ここを** をタッチする。

：施設の周辺地図が表示されます。



- C-8手順 **3** で **地図周辺** を選んだ場合、施設名の横に施設から現在地またはスクロール先への距離を表示します。また、左画面の地図に現在地から施設の方向を赤い線で表示します。
ルート沿い を選んだ場合、現在地からの距離とルート沿いの左右どちらに施設があるかを表示します。
目的地周辺 を選んだ場合、右画面リストに目的地からの距離を表示します。
- リストの施設名が表示しきれない場合、施設名をタッチしてスクロールさせ、続きを確認することができます。(施設名がスクロールし続けます。)

7

地図を見る、または詳細情報を見る。

操作方法 **C-3**

※目的地として設定し、ルート探索する場合は**C-4**「ルート探索をする」D-4

表示できる施設

ジャンル	中分類
コンビニエンスストア	コンビニエンスストア
ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
駐車場	駐車場
交通機関	駅
	高速・都市高速・有料道路施設
	道の駅
	フェリーターミナル
	港
	空港
	タクシー
遊ぶ	遊園地(テーマパーク)
	レジャー公園・牧場
	その他レジャー施設
	海洋・海浜公園
	サファリパーク
	海水浴場
	川くだり
	果物狩り
	遊覧船
	遊覧飛行機
	リフト・ロープウェイ
	釣り
	キャンプ場
	公営ギャンブル
	パチンコ
	麻雀
	ゲームセンター
	ビリヤード
	ボウリング場
	カラオケボックス
	マンガ喫茶
	インターネットカフェ
	アニメ・ゲームグッズ
	プラネタリウム
	クラブ・ライブハウス
	マリナー
	待ち合わせ場所
	趣味・娯楽・教養
観る	動物園
	植物園
	水族館
	美術館
	博物館
	資料館
	文化施設
	ホール会館
	劇場
	映画館
	城・城跡

ジャンル	中分類
観る(続き)	史跡
	名所・観光地等
	イベント
	ビューポイント
	住宅展示場
泊まる	ホテル
	ビジネスホテル
	旅館
	ペンション
	公共の宿
	ファッションホテル
	カプセルホテル
	家族旅行村
	国民休暇村
	民宿
	その他宿泊施設
買う	カー用品
	ホームセンター
	ディスカウント
	スーパー
	デパート
	複合大型商業施設
	アウトレットモール
	家電
	本
	ファッション
	衣服・呉服・小物
	シューズ
	バッグ・コート・毛皮
	その他繊維製品
	スポーツ
	雑貨
	ドラッグストア
	100円ショップ
	その他日用品・雑貨・文具
	チケット売買・プレイガイド
	携帯電話ショップ
	リサイクルショップ
	おもちゃ屋
	子供用品・服
	酒屋
	食材
	パン・お菓子
	花屋
	園芸店
	家具店
	インテリア用品店
	メガネ・コンタクトレンズ
	釣具店

ジャンル	中分類
買う(続き)	アウトドア用品店
	CDレコード店
	中古CDレコード店
	レンタルビデオ・CD
	化粧品・装飾品・民芸品
	オーディオ・パソコン・OA
	金物店・刃物店
	ガラス・陶磁器
	その他小売店
食べる	ファミリーレストラン
	ファストフード
	ラーメン
	うどん・そば
	日本料理
	中華
	イタリア料理
	寿司屋
	回転寿司
	フランス料理
	カレーハウス
	焼肉・ホルモン
	韓国料理
	お好み焼き
	とんかつ
	持ち帰り弁当
	喫茶
	酒場
	うなぎ料理店
	おでん屋
	海鮮料理店
	懷石料理
	割烹・料亭
	スバゲティ専門店
	ステーキハウス
	てんぷら料理店
	鳥料理店
	ピザハウス
	アイスクリーム
	その他和風飲食店
	その他洋風・中華飲食店
生活施設	郵便
	理容・美容
	クリーニング
	温泉
	銭湯
	サウナ・健康センター
	クアハウス・スパ
	教養施設・福祉施設
	写真・写真館

ジャンル	中分類
生活施設 (続き)	組合
	人材紹介・代行サービス
	録音スタジオ
	クレジット・質屋・買取
	宅配便・運輸
	リース・レンタル・修理
トイレ	トイレ
銀行	都市銀行
	地方銀行 その他銀行
公共施設	役所
	警察署・交番
	消防署
	図書館
	裁判所
	税務署
	年金事務所
	保健所
	法務局
	運転免許試験場
学校・教育施設	大学
	高校
	中学校
	小学校
	短大
	高専
	中等教育学校
	幼稚園
	保育園
	特別支援学校
	自動車学校
	各種専門学校
	予備校
	その他学校・教育施設
病院	病院
冠婚葬祭	冠婚葬祭場
	結婚式場
	霊園・墓地
	造花・装飾・花環
スポーツ施設	ゴルフ
	スキー・スケート
	マリンスポーツ
	野球場
	競技場
	プール
	モータースポーツ
	自転車
	テニスコート
	体育館

ジャンル	中分類
スポーツ施設(続き)	武道館
	スポーツクラブ
	バッティングセンター
	公営スポーツ施設
	その他スポーツ施設
神社・仏閣・教会・巡礼	神社
	仏閣・寺
	教会
	全国著名巡礼名所
Honda Cars 店	Honda Cars 店
カーディーラー	Honda Cars 店
	スズキ スバル ダイハツ トヨタ 日産 マツダ 三菱 レクサス アウディ アルファロメオ クライスラー シトロエン ジャガー GM GMDAT BMW フィアット フェラーリ フォルクスワーゲン フォード ブジョー ベントレー ボルシェ ボルボ マセラティ MINI メルセデス・ベンツ ヤナセ ランドローバー ランボルギーニ ルノー ロータス ロールスロイス いすゞ 日野 三菱ふそう UDトラックス その他カーディーラー
自動車関連	自動車整備工場
	中古車販売

ジャンル	中分類
自動車関連(続き)	レッカーサービス
	ロードサービス
	レンタカー
	レンタルバイク
	その他自動車・オートバイ・自転車
エコステーション	エコステーション
その他ジャンル	大使館・領事館
	マスメディア
	旅行・観光業
	ペット
	製造・卸売業 農園・果樹園

施設のジャンルから目的地を探す

施設のジャンルや都道府県を指定して該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」C-10

1 目的地メニュー(A-12)から **ジャンル** をタッチする。

：ジャンル検索画面が表示されます。

2 検索方法を選ぶ。

※細かい分類がある場合は▶マークが表示されます。

■ リストから選ぶ

- ① 探している施設のジャンルを選び、さらに細かく分類された施設の種類を選んでタッチする。

■ ジャンル名を入力して選ぶ

- ① **ジャンル名入力** → 文字をタッチしてジャンル名を入力し、**検索** → ジャンル検索リストから該当するジャンルを選び、タッチする。

※候補が100件より多い場合は検索できません。

※ジャンル検索リストがさらに続く場合はリストより選んでタッチしてください。



3 さらに検索する条件を選ぶ。

現在地またはスクロール先周辺を検索	地図周辺 をタッチ
目的地周辺にある施設を検索	目的地周辺 をタッチ
ルート沿いにある施設を検索	ルート周辺 をタッチ
都道府県で検索	都道府県 → 都道府県名を選び、タッチ ※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は画面に従ってタッチしてください。
地域／路線で検索	地域／路線 → 地域を選び、タッチ → 路線を選び、タッチ



- ルート案内をしていない場合は **目的地周辺** / **ルート周辺** は選べません。(ボタンが暗くなります。)
- 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合は、現在地またはスクロール先周辺から半径 10 km 以内に存在する施設を最大 100 件まで表示します。
- ルート周辺にある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向にそって 10 km 以内で、ルートの左右約 100 m 以内に存在する施設を最大 100 件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。
- **地域/路線** は、**交通機関** → **高速・都市高速/有料道路施設** → **IC** / **SA** / **PA** を選んだときのみ表示されます。

4

リストから施設名を選ぶ。

■ **地図周辺** / **目的地周辺** / **ルート周辺** を選んだとき

① リストから施設名を選び、

ここを をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。さらに施設・出入口情報のリスト画面が表示された場合はリストより選んで、**ここを** をタッチしてください。



コンビニエンスストア、ファストフード、ファミリーレストランの場合、選んだ施設に情報があるときは、アイコンが表示されます。

■ **都道府県** を選んだとき

① リストから施設名を選び、

ここを をタッチする。

：施設の周辺地図が表示されます。さらに施設・出入口情報のリスト画面が表示された場合はリストより選び、**ここを** をタッチしてください。

選んだ頭文字の行をリストに表示します。(リストにない場合や **距離順** を選んでいる場合は、ボタンが暗くなり選べません。)

現在地から近い順に リストを表示します。 頭文字を送ることができます。



施設のジャンルから目的地を探す

■ 地域／路線 を選んだとき

- ① リストから施設名を選び、
ここを をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。



リストの施設名が表示しきれない場合、施設名をタッチしてスクロールさせ、続きを確認することができます。

5

地図を見る、または詳細情報を見る。

操作方法  C-3

※ルート探索する場合は  「ルート探索をする」D-4

道路名から地点を探す

1

目的地メニュー(☰ A-12)から **ジャンル** をタッチする。

：ジャンル検索画面が表示されます。

2

交通機関 → **高速・都市高速・有料道路施設** をタッチする。

：リスト画面が表示されます。



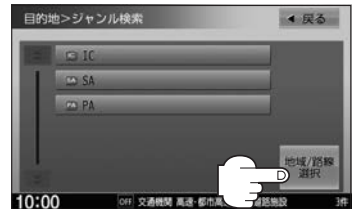
目的地

3

地域／路線選択 をタッチする。

：地域選択画面が表示されます。

※さらに選択画面が続く場合は画面に従ってタッチしてください。



4

リストから表示したい地点をタッチし、**ここを** をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。



登録地点で目的地を探す

あらかじめ登録しておいた場所の中から目的地を探すことができます。よく利用する場所を登録しておく、簡単に目的地として設定することができます。



あらかじめ地点を登録しておく必要があります。[📍]「地点を登録する」B-13

1

目的地メニュー([📍] A-12)から**登録地点**をタッチする。

：登録地点検索画面が表示されます。

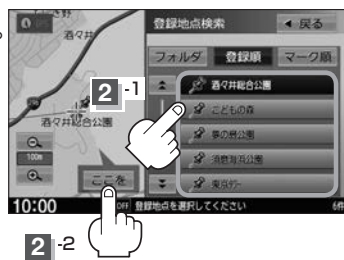
2

リストから登録地点を選び、**ここを**をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は

[📍]「ルート探索をする」D-4



2-2



- 登録地点の表示方法を選ぶことができます。
- 登録地点をお好きなフォルダに入れるには [📁] F-22

同じマーク同士をまとめて表示

地点が登録された順に表示

フォルダごとに表示
(表示したい登録地点が
入っているフォルダを
タッチ)



マップコードで目的地を探す

ガイドブックなどに掲載されているマップコードから、周辺付近の地図を表示することができます。

1 目的地メニュー(「 A-12)から **マップコード** をタッチする。

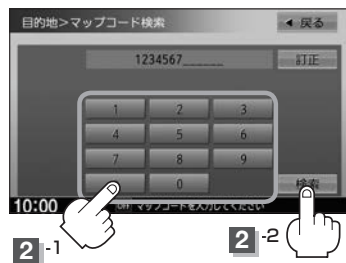
：マップコード入力画面が表示されます。

2 マップコードを入力し、**検索** をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は

「 「ルート探索をする」D-4



アドバイス

マップコードについて

- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設などの位置を示すためにガイドブックなどに掲載されています。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。
- 入力したマップコードのデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、入力画面に戻ります。

***** について

マップコード入力後、***** をタッチし2ケタの数字を追加(入力)することで、さらに細かく地点を探すことができます。

郵便番号で目的地を探す

郵便番号簿などに掲載されている郵便番号から、周辺の地図を表示することができます。

1 目的地メニュー(☞ A-12)から **郵便番号** をタッチする。

：郵便番号入力画面が表示されます。

2 郵便番号を入力し、**検索** をタッチする。

：周辺の地図画面が表示されます。

※ルート探索する場合は

☞ 「ルート探索をする」 D-4



アドバイス

- 企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。
- 4桁以上の入力が必要です。
- 入力途中で **検索** をタッチした場合、検索リストが表示されます。

地図から目的地を探す

表示中の地図から目的地を探すことができます。

1 目的地メニュー(☞ A-12)から **地図から** をタッチする。

：この画面に入る前の地図画面を表示します。

※ 目的地として設定し、ルート探索する場合は ☞ 「ルート探索をする」 D-4

緯度・経度で目的地を探す

見たい場所の緯度と経度(日本測地系)を入力して目的地を探すことができます。

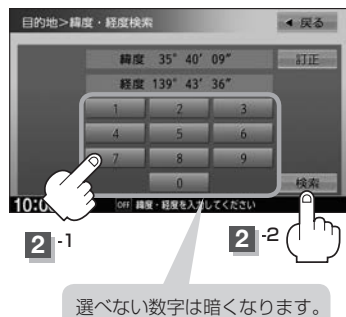
1 目的地メニュー(☞ A-12)から **緯度経度** をタッチする。

：緯度・経度入力画面が表示されます。

2 緯度・経度(日本測地系) 〔緯度(北緯)と経度(東経))を入力し、 **検索** をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※目的地として設定し、ルート探索する場合は
☞ 「ルート探索をする」 D-4



目的地



アドバイス

- 入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、入力画面に戻ります。
- 本機で表示している緯度・経度の座標数値は、日本測地系に基づくものとなっていますので、世界測地系に基づいた緯度・経度で検索すると異なる場所を表示する場合があります。

スマートフォンアプリ NaviCon について

VXM-145VSi

VXM-145VS

本機はスマートフォンアプリ NaviCon に対応しています。

スマートフォンアプリ NaviCon で、行きたい場所を検索して目的地を本機に送信し、本機でルート探索・ルート案内を行うことができます。

NaviCon 対応スマートフォン

iPhone (iOS Ver5.1 以降)

Android スマートフォン (OS Ver2.3 以降)

※お手持ちのスマートフォンによっては使用できない場合があります。

準備する

- 本機にスマートフォンをハンズフリー登録してください。(登録方法「 初期登録設定」Q-2)
- 本機とスマートフォンをケーブルで接続をしている場合は、スマートフォンをケーブルから外してください。
- 本機に iPod を接続している場合、iPhone で NaviCon は使用できません。iPod をケーブルから外してください。

NaviCon を使用する

NaviCon アプリ側での操作方法は、NaviCon のホームページまたは NaviCon アプリ上の説明をご覧ください。

1

スマートフォン側で NaviCon アプリを起動する。

※本機と BLUETOOTH 接続がされていることをアプリ側で確認してください。

2

アプリ側で目的地を設定する。

：本機に目的地が送信され、ルート探索を始めます。

3

本機で **案内スタート** をタッチする。

：ルート案内を開始します。



NaviCon アプリ側で地図をスクロール／拡大／縮小すると、本機の地図にも反映されます。

D

ルート探索をする

ルート設定について	D-2
ルート設定の流れ	D-3
ルート探索をする	D-4
クイック ルート探索をする	D-6
現在地から目的地までのルートを探索する	D-6
現在地から自宅までのルートを探索する	D-6
ルートを変更する	D-7
出発地／目的地の変更	D-7
目的地の追加	D-8
経由地の追加	D-9
経由地の変更／削除	D-10
経由地／目的地など地点の入れ替え	D-10
探索条件の変更	D-11

ルート案内をストップ／スタートする	D-12
現在のルートを表示する	D-12
現在のルートを保存する	D-13
現在のルートを削除する	D-13
保存したルートの呼び出し／削除をする	D-13
渋滞地点を確認する	D-14
経由地をスキップする	D-14
デモ走行をする	D-15
迂回探索をする	D-16
再探索をする	D-17
ルート探索条件の設定をする	D-18

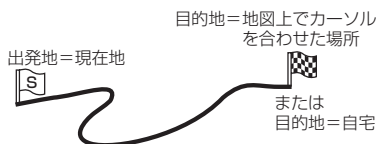
ルート設定について

本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までのルートを探索し、ルート案内画面を表示します。このルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート設定は、主に下記の方法で行います。また、探索条件設定をすることができます。

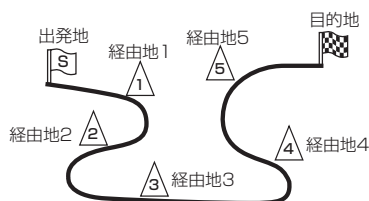
クイック ルート探索

- カーソル(→)を目的地に合わせ **設定** → **目的地セット** をタッチすると、現在地から目的地までのルートが表示されます。
[📍]「**現在地から目的地までのルートを探索する**」D-6
- 現在地表示時に、**Quick** → **自宅へ帰る** をタッチすると、現在地から自宅までのルートが表示されます。
[📍]「**現在地から自宅までのルートを探索する**」D-6



ルート から1ルート探索／複数ルート探索

- 複数探索** をタッチすると、5ルートを同時に探索します。
表示されたルートを見て、最適なルートを選んでください。
- 途中で寄りたい場所や通りたい道などを経由地として5つまで登録できます。
- 経由地を設定すると、**複数探索** は選べません。



目的地メニューから探索方法を選んでルート探索

電話番号／施設名称／ジャンルなど、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探索します。

NAVI設定 から探索条件を設定 [📍] D-18

探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

internaviルート*1

インターナビが提供するルート配信サービスで、下記の探索方法からお好みのルートを選ぶことができます。

- ① 時間と料金のバランスがよい **スマートルート**
- ② 燃料消費が最も少なく、CO₂排出量も削減する **省燃費ルート**
- ③ 最も早く目的地に到着できる **最速ルート**
- ④ 無料道路で最も早く目的地に到着できる **最速無料優先ルート**
- ⑤ ETC割引を最大限に活用できる **ETC割引ルート**

また、目的地を設定後にインターナビがおすすめルートを提案するサービスもあります。(シーニックルート)

※インターナビの提供サービス変更に伴い、ルートの種類は変更される場合があります。

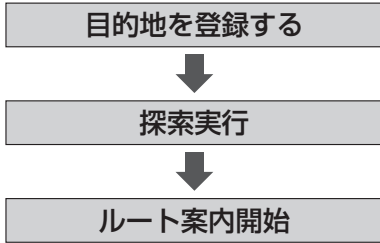
※設定した目的地によっては、シーニックルートを提案しない場合があります。

* 1…VXM-145VSiの場合

ルート設定の流れ

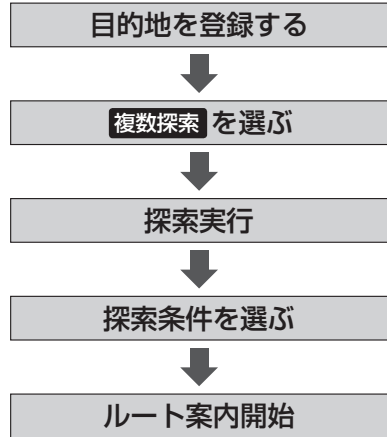
1 ルート探索

地図ソフトのデータをもとに、本機がルートを1つ探索する簡単な方法です。



複数ルート探索

有料道路や距離、道幅などの条件から5ルートを表示し、その中から最適なルートを選ぶ探索方法です。



ルート

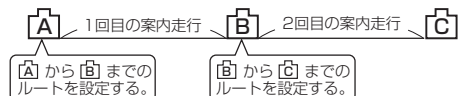
探索条件について

推奨	高速・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探索
有料優先	高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索
一般優先	国道や県道などを通るルートを優先的に探索
距離優先	走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索
道幅優先	なるべく道幅が広いところを優先的に探索
internavi ルート * 1	インターネットより配信される探索条件から選んでルートを探索 (複数ルート探索ではinternaviルート探索は行いません。)

* 1…VXM-145VSiの場合



- ルート探索中に車のエンジンスイッチを0(ロック)に入れると、ルート探索を中断します。この後に車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にすると前回探索途中のルートは中止(削除)されています。
- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 経由地が設定されている場合は複数ルート探索はできません。
- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎると、メッセージが表示され、ルート探索できない場合があります。
例えば、A地点からC地点に行く場合、途中のB地点で区切り、ルートを2回に分けてください。
- 細街路の時間規制は考慮されない場合があります。



ルート探索をする

1

目的地メニュー(☞ A-12)から検索方法を選ぶ、
または **ルート** → **ルート編集** → **☒** をタッチする。

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図画面を表示します。

- **名称** ☞ C-2
- **電話** ☞ C-4
- **住所** ☞ C-6
- **履歴** ☞ C-7
- **自宅**
- **周辺施設** ☞ C-8
- **登録地点** ☞ C-16
- **ジャンル** ☞ C-12
- **地名** ☞ C-6
- **マップコード** ☞ C-17
- **郵便番号** ☞ C-18
- **地図から** ☞ C-18
- **緯度経度** ☞ C-19
- **目的地付近** : 目的地の地図を表示
- **出発地付近** : 出発地の地図を表示
- **現在地付近** : 現在地の地図を表示



アドハイス

目的地メニューから **自宅** を選んだ場合、☞ D-5 手順 **3** に進んでください。

2

目的地を設定する。

地図のみ表示されたら	設定 → 目的地セット をタッチ
設定MENUと共に表示された目的地で良い	目的地セット をタッチ
設定MENU表示中、目的地の位置調整をする	閉じる または地図画面をタッチ⇒カーソルを目的地に合わせる ⇒ 設定 をタッチ⇒ 目的地セット をタッチ

- 目的地メニューから探索した場合、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。(設定によっては表示されません。)
- **ルート** から探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。**探索開始** をタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。(設定によっては表示されません。)
- 目的地を設定する際、設定MENUまたはルート編集画面の **複数探索** をタッチすると、複数ルート(最大5ルート)探索できます。最適なルートを選んでください。

3

ルート案内を開始する。

■ 1 ルート探索

① 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

全ルート表示画面



ルートの詳細情報を表示

■ 複数ルート探索

※経由地を設定しているときは複数ルート探索はできません。

① 別ルート をタッチする。

全ルート表示画面



② 探索条件をタッチしてルートを確認し、案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。)



ルートの詳細情報を表示



アドバイス

- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

クイック ルート探索をする

現在地から目的地までのルートを探索し、地図上に表示します。自宅が登録済みの場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

現在地から目的地までのルートを探索する

1 地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

 「地図をスクロールする(地図を動かす)」B-5

2 カーソル(-|-)を目的地に合わせ、**設定** → **目的地セット** をタッチする。

：ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。
(設定によっては表示しません。)

案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。

※メッセージが表示されたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に設定する場合は **有料道路** を、一般道路上に設定する場合は **一般道路** をタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する

1 **現在地** を押し、**Quick** → **自宅へ帰る** をタッチする。

：ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。
(設定によっては表示しません。)

案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。

※すでに探索されているルートがある場合、メッセージが表示されるので **はい** を選ぶとルート探索を開始します。

※自宅が登録されていない場合、メッセージが表示され、**はい** を選ぶと自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。



アドバイス

-  (オプション)に **自宅** を設定している場合は、 を押すと自宅までのルートを探索します。
(オプションボタンの設定方法  G-2)
- ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。

出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地／出発地／目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。

出発地／目的地の変更

1

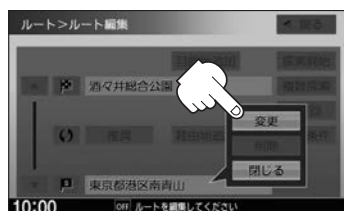
MENU を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

2

[S] または **[旗]** → 吹き出しから **変更** をタッチする。

：出発地または目的地設定画面が表示されます。



ルート

3

検索方法を選び、タッチする。

※この後は、選んだ方法で出発地／目的地に設定する場所周辺の地図画面を表示します。



4

出発地または目的地を設定する。

地図のみ表示されたら

設定 → **出発地セット** ／ **目的地セット** をタッチ

設定MENUと共に表示された出発地または目的地で良い

出発地セット ／ **目的地セット** をタッチ

設定MENU表示中、出発地または目的地の位置調整をする

閉じる または地図画面をタッチ→カーソルを出発地または目的地に合わせる→ **設定** → **出発地セット** ／ **目的地セット** をタッチ

ルートを変更する

5

探索開始 / **複数探索** を選び、タッチする。

探索開始	ルート探索が完了し 案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。
複数探索	ルート探索が完了したものから順に、最大5つのルートが表示されます。 (探索条件に設定したルートは優先的に探索されます。) 好きなルートを選び、 案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。



アドハイス

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、**複数探索** は選べません。
- 到着予想時刻は平均速度の設定によって異なります。
- 有料道路を優先しない設定にしている場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 出発地を現在地と異なる場所に設定した場合でも **案内スタート** をタッチすると、現在地からルート案内を開始します。
- 事前にルートを調べたいときなど、現在地と異なる場所を出発地としたルート案内を見たい場合は、**デモ走行** をタッチしてください。[D-15]

目的地の追加

追加する地点を目的地にし、すでに設定されている目的地を経由地にすることができます。

1

MENU を押し、**ルート** → **ルート編集** → **目的地追加** をタッチする。

2

検索方法を選び、タッチする。

3

目的地を設定する。

地図のみ表示されたら	設定 → 目的地セット をタッチ
設定MENUと共に表示された目的地で良い	目的地セット をタッチ
設定MENUが表示中、目的地の位置調整をする	閉じる または地図画面をタッチ→カーソルを目的地に合わせ 設定 をタッチ→ 目的地セット をタッチ

：目的地が追加され、もとの目的地は経由地に変更されます。

4

ルートを探るには **探索開始** → **案内スタート** をタッチする。

経路地の追加

経路地を5つまで追加できます。

1 追加方法を選ぶ。

ルート編集画面から追加	MENU を押し、 ルート → ルート編集 → 追加する場所の 経路地追加 をタッチ → 経路地の検索方法を選ぶ
ルート案内中に目的地メニューから追加	目的地メニューから検索方法を選ぶ

※この後は、選んだ方法で追加経路地に設定する場所周辺の地図画面を表示します。

2 経路地を設定する。

地図のみ表示されたら	設定 → 経路地セット をタッチ
設定MENUと共に表示された経路地で良い	経路地セット をタッチ
設定MENUが表示中、経路地の位置調整をする	閉じる または地図画面をタッチ → カーソルを経路地に合わせ 設定 をタッチ → 経路地セット をタッチ

：ルート編集画面または経路地追加画面が表示されます。

3 ルート探索をする。

ルート編集画面が表示されたら	探索開始 をタッチ
経路地追加画面が表示されたら	追加 をタッチ

：ルート探索を開始します。

4 案内スタート をタッチする。



アドバンス

- となりあう経路地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に動かない場合があります。
- すでに通過した区間には経路地を設定することはできません。

ルートを変更する

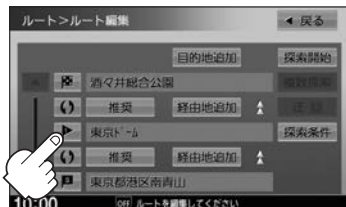
経由地の変更／削除

1

MENU を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチし、変更／削除する経由地の **▶** をタッチする。

：吹き出しが表示されます。

経由地 1 を選んだ場合



2

変更または削除する。

変更する

変更 をタッチし、新しい経由地を設定する

※検索方法の画面が表示されますので、検索方法を選び、経由地を設定してください。

削除する

削除 をタッチ



アドバイス

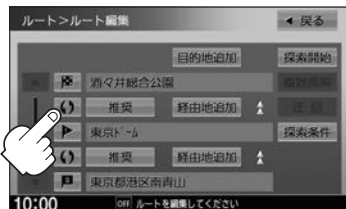
閉じる をタッチすると、変更／削除の操作を中止します。

経由地／目的地など地点の入れ替え

1

MENU を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチし、入れ替えたい場所の **↔** をタッチする。

経由地 1 と目的地を入れ替える場合



アドバイス

すでに通過した経由地の変更・入れ替えはできません。

探索条件の変更

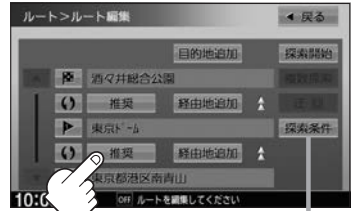
探索条件を変更することができます。

1

MENU を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチし、変更する場所の **推奨** をタッチする。

：吹き出しが表示されます。

経由地1までの探索条件を変更する場合



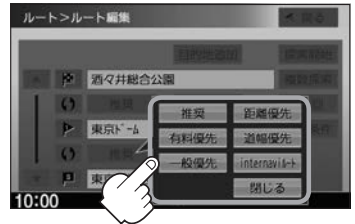
探索条件の変更

「ルート探索条件の設定をする」D-18

2

探索条件を選んでタッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、**閉じる** をタッチしてください。



ルート

探索条件について

推奨	高速・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探索
有料優先	高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索
一般優先	国道や県道などを通るルートを優先的に探索
距離優先	走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索
道幅優先	なるべく道幅が広いところを優先的に探索
internaviルート * 1	インターネットナビより配信される探索条件から選んでルートを探索 (複数ルート探索ではinternaviルート探索は行いません。)



アドバイス

- **距離優先** を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- internaviルートを利用するには、インターネットナビ・リンク プレミアムクラブに登録する必要があります。* 1

* 1…VXM-145VSiの場合

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ない場合は音声案内と画面表示を一時的に停止させたり、設定したルートの案内を再度開始させることができます。

1

MENU を押し、**ルート** → **案内ストップ** または **案内スタート** をタッチする。

案内ストップ ルート案内を停止し、地図画面を表示

案内スタート 前回ルート探索したルート案内を開始



アドバイス

- ルート設定していない場合は選べません。(ボタンは暗くなります。)
- 現在地表示時に **Quick** → **案内ストップ** / **案内スタート** をタッチしても案内をストップ／スタートすることができます。
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートと呼び出ししたりするまでは保存されています。

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。

1

MENU を押し、**ルート** → **全ルート表示** をタッチする。

：全ルート表示画面が表示されます。

「入口」：最初に乗るICの名称

「出口」：目的地から一番近いICの名称

「距離」：現在地から目的地までのおおよその距離

「料金」：有料道路を使用した場合の合計料金

※高速道路を使わない場合や、一般道や一部の有料道路で

料金不明の場合は「――円」と表示されます。

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。



アドバイス

- 3D表示のときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
- 表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

現在のルートを保存する

20個まで保存することができます。保存したルートは、再度呼び出すことができます。

1

MENU を押し、 **ルート** → **ルート管理** → **ルート保存** をタッチする。



現在のルートは、ルートの変更や再探索をして、新たなルートを設定した場合、自動的に削除されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。

現在のルート削除する

1

MENU を押し、 **ルート** → **ルート管理** → **ルート削除** をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** を選ぶとルートを削除し、ルートメニューになります。



現在のルートは、ルートの変更や再探索をして、新たなルートを設定した場合、自動的に削除されます。

ルート

保存したルートの呼び出し／削除をする

保存したルートを読み出して、ルート探索をすることができます。また、保存しているルートを削除することができます。

1

MENU を押し、 **ルート** → **登録ルート** をタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

2

保存しているルートを呼び出す、または削除する。

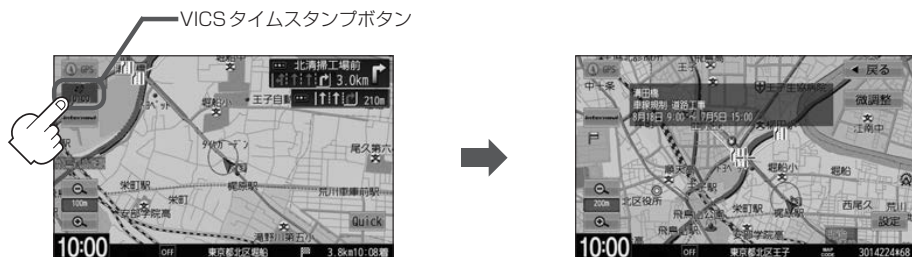
ルートを呼び出す	リストから呼び出したいルートをタッチ ：ルート探索後、 案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。 ※保存したときの探索条件でルート探索されます。 ※全ルート表示画面は、設定によっては表示されません。 ※すでに現在のルートがあるときは、メッセージが表示され、 はい を選ぶとルート探索を開始します。
ルートを削除する	リストから削除したいルートの  をタッチ ：メッセージが表示され、 はい を選ぶと選んだルートを削除します。

渋滞地点を確認する

設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。

1 現在地表示画面でVICSタイムスタンプボタンをタッチする。

：音声案内とともに渋滞／規制地点が表示されます。



アドバイス

- ルート上に渋滞／規制がない場合、VICSタイムスタンプボタンをタッチしても地点は表示されません。音声案内のみとなります。
- 渋滞地点は現在地から前方 10 km 以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。
- Quick MENU に **渋滞地点** を設定すると、**Quick** → **渋滞地点** で、渋滞地点を確認することもできます。
- ルート案内を停止している場合、VICSタイムスタンプボタンは選べません。また、FM 多重の受信番組設定を **一般情報番組** に設定している場合も選べません。(VICSタイムスタンプボタンが“FM一般”と表示されているとき)

経路地をスキップする

ルート案内時、経路地を設定している場合、検索した経路地に立ち寄る必要がなくなったときなど、経路地を通過済みとしてルートを再探索することができます。

※通過していない経路地がある場合に選べます。

1 **MENU** を押し、**ルート** → **経路地スキップ** をタッチする。

：メッセージが表示されます。

2 **はい** をタッチする。

：ルートが再探索され、ルート案内画面に戻ります。

※経路地のスキップは、次の経路地がスキップ(通過済み)されます。

※経路地を通過済みにしない場合は、**いいえ** をタッチすると、ルートメニューに戻ります。



デモ走行をする

設定したルートを表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをデモ走行と呼びます。)ルート情報表示、音声案内をすることもでき、出発前に前もってルートを確認するのに便利です。

1

MENU を押し、**ルート** → **全ルート表示** をタッチする。

：全ルート表示画面が表示されます。

2

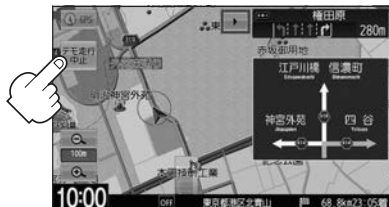
デモ走行 をタッチする。

：デモ走行が開始されます。



3

デモ走行を終えるには **デモ走行中止** をタッチ
または **MENU** を押す。



アドバイス

- デモ走行を終了しても、ルートは設定されています。走行を開始するとルート案内を開始します。
- デモ走行時、交差点拡大図を表示しない／道路名表示をしない／音声案内が遅れる／自転車マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- デモ走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(Quick MENUなどは操作できません。また、軌跡の表示はしません。)
- 上記手順 **2** で **詳細情報** をタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
- デモ走行中に **▶** をタッチすると、JCTビュー、交差点拡大図表示を一時的に消すことができます。再度表示したい場合 **◀** をタッチしてください。

迂回探索をする

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

1

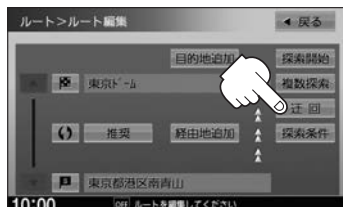
MENU を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

2

迂回 をタッチする。

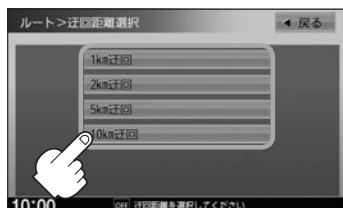
：迂回距離選択画面が表示されます。



3

迂回距離を選ぶ。

：選んだ距離の迂回ルートを再探索します。



アドバイス

- 保存ルート呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過している経由地は除く。)

再探索をする

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索(リルート)するように初期設定されていますが、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で再探索することができます。

再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

※あらかじめQuick MENUに **再探索** を設定しておく必要があります。

☞「Quick MENUを設定する」B-9

1

現在地表示画面で、**Quick** → **再探索** をタッチする。

：再探索条件設定画面が表示されます。



ルート

2

探索条件を選んでタッチする。

※探索を中止する場合は、**戻る** をタッチしてください。



アドバイス

- 経由地を設定している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を設定している場合、選んだ探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行ってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

ルート探索条件の設定をする

ルートを探索する条件を変更することができます。次に行うルート探索から、変更後の条件で探索します。

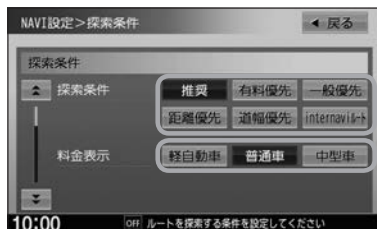
1

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **探索条件** をタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。

2

探索条件を選んでタッチする。



探索する条件を設定

※ **internaviルート** は
VXM-145VSiのみ設定可能
です。

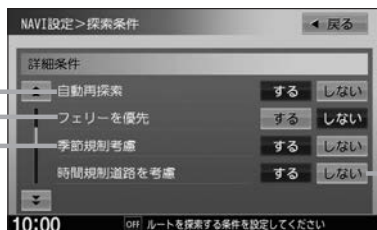
車種別に有料道路料金表示
を設定



自動再探索する／しないを
設定

フェリーを優先する／しないを
設定

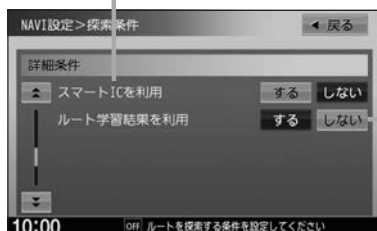
季節規制を考慮する／しないを
設定



時間規制／曜日規制を考慮
する／しないを設定

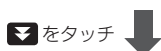
- 祝祭日指定の時間規制のある道路では、一年中規制があるものとしてルート探索します。
- 実際の規制とは異なる場所もありますので、実際の交通規制に従って走行してください。

利用できるスマートIC(SA／PA
などから一般道に出入り可能な
ETC専用のインターチェンジ)
を利用する／しないを設定



過去の交通状況データや自車の
走行履歴などをもとにした
ルート学習結果を利用する／
しないを設定

※ 上記の探索条件で **距離優先**
を選んでいる場合は、ルー
ト学習結果を考慮しない場
合があります。



VICS情報をもとにVICS自動再探索する／しないを設定

※ internavi 交通情報^{*1}を考慮

しないに設定するとボタンが暗くなり選べなくなります。

※ FM VICS のみの場合は、規制による自動探索は行いますが、渋滞による自動探索は行いません。



internavi 交通情報^{*1}をもとに渋滞や交通規制を考慮する／しないを設定

VICS 情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する／しないを設定



アドバイス

- **推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先**、**internavi ルート**^{*1}は、いずれか1つ設定できます。

- ルート探索条件の変更はルート編集からも変更することができます。[D-11]
- ルート案内中に探索条件を変更し **戻る** をタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。
- 探索条件で **一般優先** または **距離優先** を選んでいる場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- フェリーを優先 **する** に設定していても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にはない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先 **する** に設定していても、フェリー航路を優先しない場合もあります。

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC 割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所への IN、OUT の情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行っても、料金は表示されません。
- 1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行うと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行った場合は、料金表示はされず、「――円」と表示される場合があります。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「――円」となります。)
- “〇〇IC” を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- 全ルート表示画面では出発地から目的地までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- 新規開通道路または料金非対応路線を含むルートの場合は、「――円」または実際の料金と異なる場合があります。

* 1…VXM-145VSi の場合

ルート探索条件の設定をする

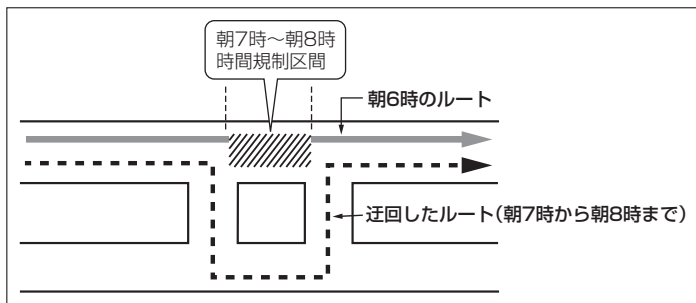


スマートICについて

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
- 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行っていますが、対象車種を考慮したルート探索は行っていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)
- ※ETCを搭載していない車両は通行できません。
- ※通行可能車両、通行可能時間などが制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

時間規制道路を考慮について

下記斜線部分に朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。



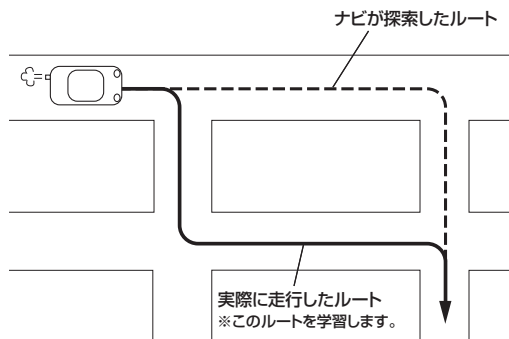
※ルート探索した時間が朝6時のときは迂回しないルート探索をしますが、実際に運転されていて朝7時を過ぎると自動的に再探索され、迂回するルートに変わります。

ルート学習結果について

ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。

※探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。

※ルート学習結果を初期化するには「」「データを初期化(消去)する」G-24をご覧ください。



VICS 自動再探索について

- VICS 自動再探索 **する** に設定すると、ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。
- 探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。